

通所、居宅の合同部会 レジューメ

2009/11/19 木曜日

グループワーク形式を予定します。以下の鉄則を厳守ください。

- 一、グループ内に必ず一人は友達を作って帰ること
- 一、建設的な意見を中心に、和気あいあいと話し合いを進めること
- 一、明日の糧となる会議とすること

グループワーク議題1

サービス担当者会議の開催方法及びケアプラン・通所サービス計画について

(送迎帰り、主治医の声掛け、時間帯、会議録作成の留意事項、本人・家族の参加、定期の会議とニーズ発生時との違い、初回サービス利用時に情報提供のルールって何？、居宅⇒通所の計画の連動、事業者からの目標提案、最近の振興局含めた指導など)

グループワーク議題2

ケアマネと通所の職員さんとのコミュニケーションがスムーズに行く為の意見交換について

例： CM⇒通所

- 利用者さんの体調変化の大きな物は教えて欲しいなあ
- ディ利用の休みが続いた時は教えて欲しいなあ
- 入浴の休止のたびに、毎回連絡を頂くのは申し訳ないなあ
- 入院とかの情報が先に入ったら教えて欲しいなあ
- 通所さんに渡す情報提供書の決まった書式があれば、欲しいなあ
(可児市は通所さんが欲しい情報提供書の書式を事前に居宅に渡して、ケアマネはそれを記入して最初の初回利用の情報提供書としていた)

通所⇒CM

- 通所利用中にもっと見に来て欲しいなあ
- 利用者さんを紹介してもらおう立場なのであまり言えないなあ
- 送迎の様子見て、ベッドから起こしてお連れしているけどご存知かなあ
- ディ中での入浴方法を知って欲しいなあ、入浴拒否があり現場は大変
- プランと現状のサービス内容が違うけどどうやって伝えれば
- 意見書のコピーが欲しいなあ
- 困難ケースで、担当者会議の時間を事前に相談して欲しいなあ